

2020年度

事業報告書

（2020年4月1日～2021年3月31日）

特定非営利活動法人 ウィッシュ・プロジェクト

1 事業の成果

年度初めからのコロナ禍の影響で、相談事業も施設管理事業も事業が思うように実施できなかった中、今までの法人18年の思いや理念を伝えるための新しい法人パンフレットを作成しました。相談事業と施設管理に携わっているプロのデザイナーがコーディネートと制作をしました。パンフレットを作成するにあたって、夜の週一ミーティングで何度も話し合い、「支えあう人の輪を広げ、共に考え行動し、夢を実現させていく」という法人の理念を改めて理事間で共有できました。ウィッシュ・プロジェクトの思いを事業に込めて、さらに広げていくことができる法人の宝物のような広報誌になりました。

また、2020年度から活動計算書に「ボランティア評価費用」を加えて、ボランティアの実績を具体的な数値で評価できるようにしました。

（相談事業）

相談事業は、向こう3年を目途に相談事業の自立化実現のための初年度という位置づけで事業を開始しましたが、年度途中で計画立案者の相談事業担当理事が辞任したため、後任の担当理事の元、オンラインを使った講座制作に取り組み、PR動画作成も行い、より広報に力を入れるようにしました。

（施設管理運営事業）

施設管理事業は、コロナ禍により2020年6月7日までが休館となり、開館後は、部屋の定員の人数制限、三密を避けるための工夫、マスクの着用、体温の計測、消毒など今までにない感染予防対策をしました。下井草館は、協働事業3年目実施団体評価ヒアリングが行われ、1年だけの継続となり、2021年度に再度更新の評価ヒアリングが実施される事になりました。

杉並区の施設再編計画が進められている中で、浜田山館が「コミュニティふらっと成田西（仮称）」へ移行する事が決定されました。理事会で申請有無を検討しましたが、今までのゆうゆう館より規模も大きく、人員の新たな確保なども難しいとの事で申請はしないことに決定し、ゆうゆう浜田山館は2022年3月で法人の受託を終了する事になります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 28,797 】

(千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
相談事業	①不登校引きこもりなど人間関係や、依存症、不安症など心の問題を抱えている人への相談と支援事業。 ②社会復帰のためのさまざまな援助を必要とする人への社会生活技能訓練と就労支援 ③自助グループ活動支援	随時	法人事務所及び都内公共施設	4	東京都近隣住民および悩みのある者 不特定多数向け	161	1,003
施設管理運営事業	高齢者を中心とした一般市民向け公共健康福祉施設の管理運営 ① ゆうゆう井草館 ② ゆうゆう浜田山館 ③ ゆうゆう下井草館	随時	杉並区立健康福祉施設	28	杉並区民および近隣住民	17,315	27,794

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
なし					